

# 株式会社 島津製作所

## 科学技術で社会をグリーンに

### 木質バイオマス発電での貢献例



水分計

当社は、SDGs が採択される以前から、「科学技術で社会に貢献する」を社是として、社会課題の解決に向けて分析計測や医用機器、産業機械などの事業を通じて積極的に取り組んできました。SDGs で掲げられている地球規模の社会課題は、私たちの事業領域である「人の健康」「安心・安全な社会」「産業の発展」の課題であり、当社の技術や製品、サービスで課題解決に向けた貢献をしています。

計量分野の具体例として、木質バイオマス発電での水分計の貢献例を紹介します。再生可能エネルギー源の1つである、木質バイオマス発電では「ウッドチップ」を燃料としていますが、チップの水分割合（含水率）により発熱量や着火性、燃焼性が変化します。そのため、含水率のデータを取得することで、燃焼をコントロールできるため効率の良い発電が可能となります。また従来は、ウッドチップを恒温槽の中で一定時間乾燥させ、乾燥前後の重量差から含水率を求めていました。測定作業も、これまで10時間以上かかることもありましたが、わずか数十分で可能となり、お客様先でのエネルギーや時間の削減にも寄与できるようになりました。

